

桜の里便り



令和2年度 第2号

人は実体験から学び、未来への原動力を育む ～5年生の田植え活動から考える～

校長 茂木 徹

5月18日、待ちに待った学校再開の日。4月20日から休校となっていた学校が、ようやく通常時程で始めることができました。朝、登校してくる子どもたちの笑顔や「おはようございます!」のあいさつも、いつも以上に弾んで聞こえました。まさに学校が始められることの喜びを実感した瞬間でした。しかし、まだまだ日常生活には、制限が続きます。ソーシャルディスタンスの確保、いわゆる三密回避、マスク着用など、引き続き取り組んでいかなければなりません。また、現段階において、これまでの活動や取組に完全に戻すことも、難しい状況です。政府が提唱する「新しい生活様式」を踏まえ、新たな取組や活動の在り方を模索していく必要があります。そのような意味で、子どもたちはもとより、保護者・地域の皆様にもご不便、ご迷惑をおかけすることになりますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

さて、学校が再開した直後でしたが、5月22日（金）に5年生が田んぼに苗を植えました。この活動は、恒例の活動であり、目新しいものではありません。しかし、今回の田植え活動から、子どもも私も、いろいろなことを感じたり、新しい気づきを得たりすることができました。

どこが今までと違っていたか？定量的に比べることはできませんが、何と言っても、子どもたちの笑顔が違っていました。長い休校期間を終え、日常が戻りつつあることを踏まえ、田植えができる喜びを子どもたちは実感していました。それは、子どもたち一人一人の笑顔に表れていました。さらに、活動へ取り組む姿が、とても前向きで、いきいきとしていました。桜プロジェクトへの参画という大きな目的のもと、今回の田植えに取り組んでいたからです。5年生は自分たちで話し合い、収穫したお米を販売した収益を、すべて桜の苗木の購入に充てることを決めています。この話を聞いて、私は本当に嬉しく、そして頼もしく感じました。自分たちのことよりも、プロジェクトに貢献しようとする純粋な子どもたちの想いに、逆境にも負けず、未来へ向かって進んでいく子どもたちの気概とパワーを感じました。まさに、教育活動の原動力は子どもにあると感じた瞬間でした。

このように、力強く歩む子どもたちの姿から私たち大人も元気をもらった気がしています。



【田植えを体験した5年生の声】放送されたテレビ局のインタビューから一部抜粋（Teny, NST）

<児童>ちょっと前まで休校で学校に来ることができませんでした。今週はまだ、学校が開いたばかりなので、このような田植えをして新しい発見とかができてうれしいです。

<児童>今日の田植えは、久しぶりの活動なので、すごくはしゃいだみたいな感じです。

<児童>久しぶりの外での活動で、自分たちが田植えができて楽しかったです。自分たちが植えた米がおいしくできて、売ってくれればうれしいです。



～4年「室内ゲーム会社」活動の様子～

4年 児童

学校が始まって、勉強ができてうれしいです。学習とか、音読とか、本を読むことが楽しいです。友達と遊んだり勉強したりすることが楽しいです。

学校が始まって友達と一緒にグラウンドで遊ぶことができてよかったです。学校で勉強ができてうれしいです。会社活動（係活動）で、社員のみんなと工作ができてうれしいです。

6年 児童

ぼくは、学校に行けるようになってとてもうれしいです。休み時間では、仲の良い友達といろんな遊びをするのがとても楽しいです。授業は社会の分からなかったところが分かるようになったので、スッキリしました。これからもみんなと遊んだり、授業を受けたりしていきたいです。

私は休校になって悲しかったです。理由は友達と遊べないし、授業をしっかり受けられないからです。だから、学校が再開してとてもうれしいです。私は算数が苦手なので、学校でしっかり授業することができてうれしかったです。一番うれしかったのは友達と遊べることです。おにごっこをしたり、おしゃべりをしたりしてとても楽しいです。学校に行けるようになって本当に良かったです。

**学校が再開して
思うこと**



～6年 桜の周りに肥料を入れる作業～

5年 児童

お父さんが田植えをされていて機械ならやったことがあるけど、自分たちの手でやったのは初めてだったので、また違う体験ができました。みんなで外で久しぶりに活動してよかったです。

自分たちで作ったお米とお父さんの作ったお米のどっちがおいしいか食べるのが楽しみです。お米を売って、いっぱいみんなにおいしいと言われたいです。

これからもまたお父さんの手伝いをしたいです。



～5年 田植えの様子～

2年 児童

5月19日、植えたえだまめを観察しました。僕は、「おめちゃん」と名付け、大切に育てています。葉の数は16枚です。茎は今のところ元気です。

5月22日、葉を触ってみると、つるつるのところと、ざらざらなところがあります。葉の色がきれいになり、大きくなってきています。

これからもっと大きく育ててほしいと思います。



～2年 野菜の栽培活動の様子～



～1年 あさがお栽培活動の様子～

学校再開 活動の様子

1年 児童

たねがかたかったよ。みずをいっぱいあげたよ。いっぱいそだつといいな。

つちがふわふわだったよ。あなをあけて、たねをうえたよ。みずをあげたのがたのしかったよ。

ずっとみずやりをがんばります！きれいなあさがおになってね！おおきいあさがおになってね！

えいようをたっぷりにとって、おおきくなってね。また、おみずをあげるからね。



～3年 地域探検の様子～

3年 児童

みんなで地域探検に行きました。まず、学校の西を探検しました。ぼくは、西中通駅に初めて行きました。駅の待合室に入って、いすにすわりました。ホームが線路から高くてびっくりしました。川のそばに太田道場がありました。ぼくは雨の日にここで野球の練習をしたことがあります。今はコロナで野球は休みです。またここで練習したいです。

今、地図のどこにいるかを探るのが難しかったです。みんなで探検に行ったら楽しかったです。もっと遠くにも探検に行ってみたいです。

今年度の目標～各学級で頑張ること！～



1年1組

えがおいっぱい 1ねん1くみ

べんきょう なかよし
がんばる クラス



1年2組

は な ま る

やさしさ
げんき
いっしょうけんめい



2年

なかよく すずんで やさしい
ほしぞら学年

3年



なかまとも	学ぶ	あそぶ	高め合う
考えを聞く	声をかける	ともにがんばる	
意見を出し合う	よいところを知る	よくなろうとする	



4年

元気よく

仲間を大切にする

けじめをつける

～全集中～



5年

く き

元気
やさしさ
仲間
支え合い



6年

◎23人で協力し、仲間と共に高めるクラス
◎自分で決めて行動する
◎いろいろな人に貢献する
◎6年生として下学年のお手本になる